

**北海道高等学校文化連盟
第62回全道高等学校弁論大会
開催要項**

- 1 名称 北海道高等学校文化連盟 第62回全道高等学校弁論大会
- 2 主催 北海道高等学校文化連盟
- 3 後援 北海道教育委員会、帯広市、帯広市教育委員会
北海道新聞社、朝日新聞北海道支社、読売新聞北海道支社、毎日新聞北海道支社、
十勝毎日新聞社、NHK帯広放送局、HBC、STV、HTB、UHB、TVh
- 4 主管 北海道高等学校文化連盟弁論専門部 北海道高等学校文化連盟十勝支部
- 5 当番校 帯広北高等学校 〒080-0833 帯広市稲田町基線8-2
- 6 期日 平成30年10月10日(水)～12日(金)
10月10日(水) 受付・抽選会・生徒交流会・大会役員専門委員顧問合同会議
10月11日(木) 開会式・競弁(課題の部)・写真撮影・弁論研究会
10月12日(金) 競弁(自由の部)・アトラクション・閉会式・専門委員会
- 7 会場 とかちプラザ レインボーホール
〒080-0014 帯広市西4条南13丁目1番地
TEL 0155-22-7890 FAX 0155-22-5955
- 8 参加資格 道高文連に加盟した学校の生徒であること。ただし、道高文連に加盟していない生徒であつても、別途に定める規定に従い、参加を認める。
- 【 競 弁 】
- ① 各支部の推薦を受けた者、課題の部1名・自由の部1名。
 - ② 支部大会参加校が3校以上の場合には、課題・自由の部ともに上位2名。
 - ③ 支部大会参加校が5校以上の場合には、課題・自由の部ともに上位3名。
 - ④ 支部大会参加校が7校以上の場合には、課題・自由の部ともに上位5名。
 - ⑤ 支部大会参加校が9校以上の場合には、課題・自由の部ともに上位7名。
 - ⑥ 支部大会参加校が11校以上の場合には、課題・自由の部ともに上位9名。
 - ⑦ 支部大会参加校が13校以上の場合には、課題・自由の部ともに上位11名。
 - ⑧ 但し、支部大会の参加者合計が30名を超える場合は、課題・自由の部それぞれ1名を追加する。
 - ⑨ 前年度最優秀賞受賞校より1名。
 - ⑩ 全道大会当番校より1名。
 - ⑪ 支部大会の開催されていない支部は、原稿審査を行う。
(平成30年9月18日(火)必着で大会事務局(当番校)に郵送のこと。FAXも可)
- 【 弁論研究会 】
- ① 競弁出場弁士。
 - ② 在籍する学校の学校長が認め、大会事務局が承認した生徒。
- 9 演 題 課題の部は「時代」、自由の部は各自自由。
- 10 大会参加料 出場校1校につき2,000円。(受付時に納入のこと)
- 11 参加申込 平成30年9月20日(木)必着で、別紙参加申込書によって申し込むこと。(FAXも可)
〒080-0833 帯広市稲田町基線8-2 帯広北高等学校
全道高等学校弁論大会事務局 TEL 0155-47-0121 FAX 0155-48-0021
- 12 大会事務局 帯広北高等学校 (事務局長 教頭 井尾 孝志)
帯広市稲田町基線8-2 TEL 0155-47-0121 FAX 0155-48-0021